地方独立行政法人

栃木県立がんセンター

Tochigi Cancer Center

11月号
2026



表紙写真：当センター職員　加藤凜香さん
（パラ陸上・女子円盤投げ日本代表）

がんセンターだより

あいのこころ

Philosophy
Art
Humanity

P.1　加藤凜香さん、アジアパラ競技大会出場
P.2　参加・出展イベントのご報告
P.3　医療連携情報交換会・新任医師のご紹介
P.4　がん情報支援センターのご紹介



とちまるくん ©栃木県

加藤 凛香さん
愛知・名古屋アジアパラ競技大会に出場!!
陸上女子円盤投げ 8位



当センター医事課職員の加藤凛香さんが、女子円盤投げの日本代表選手として、愛知・名古屋アジアパラ競技大会に出場しました。

大会直前、障害の程度が軽い選手のクラスへ一度に２クラス変更になるという、予想外の状況に直面しました。

それでも加藤さんは気持ちを切り替え、「日本記録を目指そう」と強い思いで競技に臨みましたが、普段とは異なる競技環境なども影響し、記録は8m91cm、結果は８位となり、本人にとって悔しさの残る大会となりました。

しかし、この経験を糧に、また新たな目標に向かって挑戦していきます。今後の加藤さんの活躍に、引き続きご声援をお願いします。



この度、アジアパラ競技大会に日本代表として出場でき、大変光栄に思います。
大会直前の出場クラス変更により、
自己ベストを下回る悔しい結果となりましたが、
今回の経験を糧に、次の大会に向けて練習に励み、
自己ベスト更新を目指します。
たくさんの応援とサポートをいただき、
本当にありがとうございました。



INTERVIEW



加藤 凛香さんは普段はどんな人ですか？

加藤凛香さんの上司である医事課の柳課長と、同僚の妹尾さんに、普段の様子や人柄についてお話を伺いました。



医事課　柳 課長

穏やかな笑顔の奥には挑戦を続ける強い意志

加藤さんは、医事課の事務補助員として、データ入力や書類整理などの業務に取り組んでいます。穏やかな性格と明るい笑顔が印象的で、普段はアスリートの闘争心を感じさせません。しかし、恵まれた練習環境がない中でも黙々と練習を重ね、日本代表として挑戦する姿には、強い意志を感じます。今回は悔しい結果となりましたが、この経験を糧に、今後のさらなる活躍を期待しています。



医事課　妹尾さん

真摯に仕事と向き合い笑顔で周囲を明るくする

仕事に真摯に取り組み、自分で考えながら仕事を進められる人です。課内はもちろん、他部署とのコミュニケーション能力も高く、周囲を明るくしてくれる存在です。一見、真面目な印象ですが、笑いのツボに入ると笑いが止まらなくなる一面もあり、一緒に仕事をしていて楽しいです。



「リレー・フォー・ライフ・ジャパン」に参加しました



9月19日から20日にかけて、壬生町総合公園陸上競技場において、「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2026とちぎ」が開催されました。今年で14回目を迎えた本イベントに、当センターも後援施設として参加しました。



リレー・フォー・ライフは、がん征圧や患者さん・ご家族への支援を呼びかけるチャリティイベントです。参加者がリレー形式で歩き続けることで、がんと向き合う方々を支えたいという思いをつなぎ、支援の輪を広げます。

当センターは、今後も地域の皆さまと連携しながら、がん患者さんやご家族に寄り添い、がん征圧への思いをつないでいきます。

「栃木県立衛生福祉大学校祭」に出展しました



10月4日、栃木県立衛生福祉大学校主催の「2026笑顔　衛福祭」に出展しました。

当センターのブースでは、啓発輪投げや的当てゲーム、手術器具を使ったゲーム、白衣体験のほか、看護師による健康などに関するよろず相談を実施しました。



当日は、約140名の皆さまにブースへお越しいただきました。ゲームや体験をとおして、がん予防や健康について考えていただくとともに、多くの皆さまと交流を深める貴重な機会となりました。

今後も地域の皆さまとの交流を大切にし、がん予防や健康に関する情報発信、啓発活動に取り組んでまいります。

「陽南ふれあいまつり」に出展しました



10月17日、陽南ふれあいまつり実行委員会主催の「第18回陽南ふれあいまつり」に出展しました。



当センターのブースでは、啓発輪投げや手術器具を使ったゲームのほか、看護師によるよろず相談を実施しました。当日は、約73名の皆さまにブースへお越しいただきました。

よろず相談では、健康について気軽に相談できる機会を提供するとともに、地域の皆さまとのつながりを深めることができました。

当センターでは、今後も地域の皆さまとの交流を大切にしながら、健康づくりに役立つ情報発信や啓発活動に取り組んでまいります。

「医療連携情報交換会」を開催しました

10月8日、ホテル東日本宇都宮において、栃木県立がんセンター医療連携情報交換会を開催しました。

本会は、地域の医療機関との連携を深め、「顔の見える関係づくり」を推進することを目的としたもので、当センターとして初めてホテルを会場に、講演会と参加者同士の意見交換会を行いました。当日は、120 名を超える医療関係者の皆様にご参加いただき、盛会のうちに終了することができました。

ご参加いただいた皆様ならびに開催にご協力いただいた関係機関の皆様に、心より御礼申し上げます。今後も地域の医療機関とのつながりを大切にし、地域医療の連携強化に努めてまいります。引き続き、当センターとの連携にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。





新任医師のご紹介

新たに着任した医師をご紹介します。
どうぞよろしくお願いします。



名　前 内田　晶子（うちだ　あきこ）
診療科 頭頸部腫瘍・耳鼻咽喉科
趣　味 乗馬
出身大学 聖マリアンナ医科大学

このたび赴任いたしました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。



名　前 小島　英哲（こじま　ひであき）
診療科 肝胆膵外科
趣　味 旅行・ダイビング
出身大学 慶應義塾大学

10 月から赴任いたしました。よりよい医療を提供できるようにスタッフの一員として頑張ります。よろしくお願いいたします。



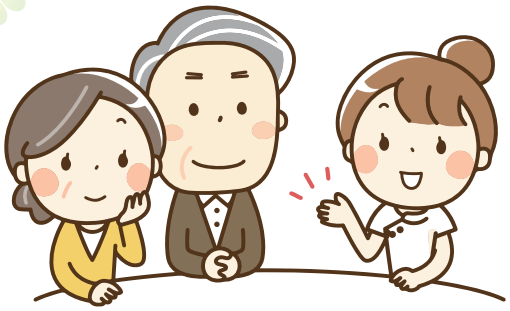
名　前 杉浦　清昭（すぎうら　きよあき）
診療科 大腸骨盤外科
趣　味 読書
出身大学 慶応義塾大学

至らないところもありますが何卒よろしくお願いします。



今の気持ち、話してみませんか？

がん相談支援センターが力になります





がん相談支援センターってどんなところ？

「がん相談支援センター」は、全国にある、がんに関する相談窓口です。どこのお住まいでも質の高いがん医療が受けられるように、厚生労働大臣が指定した「がん診療連携拠点病院」などに設置されています。

がん相談支援センターには次のような特徴があります

- ご本人やご家族はもちろん、どなたでも無料で相談できます。
- がん相談支援センターのある病院に通っていなくても相談できます。
- 保健師、ソーシャルワーカーなどが相談員として対応しています。
- 窓口の対面だけでなく、電話でも相談できます。
- 匿名でも相談できます。
- 相談内容は、本人の了解なしに主治医をはじめ他の人に伝えることは決してありません。

どんな小さなことでも相談できます

「こんなことを聞いてもよいのだろうか…」と思うようなことが、治療や生活、仕事の継続などを考える上で、実は重要だったりします。最初はぼんやりとした不安や疑問でも、話をすることで問題が明確になったり、あなたが何を大切にしたいのかということに気付いたりします。

がん相談支援センターでは、皆様の「困った」「どうしよう」の解決の糸口を相談員が一緒に考えていきますので、お気軽にご相談ください。

情報がほしいと思ったときに、「どうやって調べたらいいんだろう?」
と思ったことはありませんか？情報を集めるときのポイントをお伝えいたします。



主治医は、一番大切な情報源です

主治医は、皆様の診断や治療に関してもっとも重要な情報源になります。まずは主治医の説明をよく聞き、知りたいことは遠慮せずに聞いてみましょう。

特に確認したいのは、「正確ながんの名前」「そのがんの詳しい性質」「がんの広がり（病期/ステージ）」です。

■主治医と話すときのポイント■
①あとから見直せるようにメモをとりましょう
②質問リストをまとめておきましょう

「がん情報サービス」を検索してください



インターネットで情報を探すときには、「確かな」入り口から入ることが大切です。その代表として国立がん研究センターが運営するウェブサイト「がん情報サービス」がおすすめです。

がん情報サービス

「がんの冊子」シリーズもあります

がん情報サービスでは「がんの冊子」も提供しています。

当院では、がん相談支援センター受付横に設置してありますので、ご希望の方は、相談員にお声かけください。



「地域のがん情報」はこちら

「がん情報とちぎ」はがんに関する栃木県内の情報を紹介しています。地域の医療情報としてご活用ください。

がん情報とちぎ



確かな情報源から自分に合った情報を探すことが大切です。
がん相談支援センターが皆様に必要な情報を探すお手伝いをします。



お問い合わせ先
栃木県立がんセンター　がん相談支援センター
☎028-658-6484（直通） 受付時間／平日8:30～17:00

当センターへのお問い合わせ 代表 028-658-5151

ご予約は以下の窓口までご連絡ください

予約センターのご案内

予約専用電話 028-658-5012　予約受付時間 平日 8:30－16:30

予約時にお聞きすること ❶診察券番号(受診歴がある方のみ) ❷受診科と医師名 ❸ご希望の日時

※当センターは、初診、再診ともに予約制となっています。予約センターにお電話のうえ、受診日をご予約ください。また、予約枠に制限があり、ご希望に添えない場合もあります。予めご了承ください。

～当日、患者さんにお持ちいただくもの～

- □マイナンバーカードまたは資格確認書、各種医療証
- □診療情報提供書(紹介状)
- □各種検査結果、画像データ(お持ちの方のみ)
- □お薬手帳(お持ちの方のみ)
- □当センターの診察券(お持ちの方のみ)

●病診連携に関するお問い合わせ
地域連携チーム
☎ 028-611-5503
平日 8:30 から 17:15

●がんに関するご相談
患者総合支援センター・がん相談支援センター
☎ 028-658-6484
平日 8:30 から 17:00

●がんの遺伝カウンセリングや、ゲノム医療についての予約やお問い合わせ
ゲノムセンター
☎ 028-611-5480
平日 8:30 から 17:00

外来受付のご案内

外来診療日程表は随時更新しております。最新の情報は公式ホームページをご覧ください。

セカンドオピニオン外来のご案内は、こちらからご覧ください。



予約センター ☎ 028-658-5012(直通) 受付時間 平日 8:30 から16:30

当センターは紹介受診重点医療機関に指定されています

他の医療機関からの診療情報提供書(紹介状)を持たずに外来受診する場合「特別の料金(選定療養費)」がかかります。

初診 7,700円

※緊急、その他やむを得ない事情がある場合には、「特別の料金」を徴収しないことがあります。





交通のご案内

電車・バス

●JR宇都宮線「宇都宮駅」より
⇒西口から関東バス「江曽島行(11番のりば)」に乗車。「がんセンター前」で下車。横断歩道を渡る。徒歩1分。(乗車時間約25分)

●東武宇都宮線「江曽島駅」より
⇒東口から関東バス「JR宇都宮駅行」に乗車。「がんセンター前」で下車。徒歩1分。(乗車時間約5分)

自動車

●東北自動車道「鹿沼I.C.」より
⇒東北自動車道「鹿沼I.C」より宇都宮方面へ。「滝谷町」交差点を右折南進し、JR陸橋を超え3つ目の信号「八千代1丁目」を左折。(約9.4km)
⇒東北自動車道「鹿沼I.C」より宇都宮方面へ。「宮環鶴田陸橋」を右折。「下砥上町」アンダーに入ってすぐ江曽島方向へ左折し7つ目の信号を左折。(約8.2km)

あいのこころ Philosophy And Humanity vol.42
11月号 2026年11月25日発行
発行 地方独立行政法人栃木県立がんセンター 広報広聴センター
〒320-0834 栃木県宇都宮市陽南4-9-13
TEL. 028-658-5151(代) FAX. 028-658-5669

JAB Medical LAB RML03150

がんセンターの情報は 栃木県 がん 検索 URL https://www.tochigi-cc.jp